



ひと・そら・みどりがつなぐ響(とよ)むまちとみぐすく

とみぐすく

※みんなで議会を傍聴しよう(3月定例議会傍聴人…19名)

# 市議会だより

第162号  
2013年6月5日

～3月定例議会～

会期：平成25年3月1日～平成25年3月28日



## ▲2013年 豊崎美らSUNビーチの海びらき

目次

平成25年 第2回豊見城市議会定例会(3月議会)審議結果…	2・3P	一般質問(赤嶺 勝正 議員・佐事 安夫 議員) ……	13P
平成25年 第2回豊見城市議会定例会について(審議事項) …	4・5P	一般質問(赤嶺 一富 議員・瀬長 宏 議員) ……	14P
一般質問(儀間 盛昭 議員) ……	5P	一般質問(新垣亜矢子 議員・山川 仁 議員) ……	15P
一般質問(宜保 安孝 議員・金城 吉夫 議員) ……	6P	名護市辺野古沖の埋め立て申請に関する意見書 ……	16P
一般質問(与那覇清雄 議員・比嘉 秀雄 議員) ……	7P	TPP交渉参加に対する抗議と撤回を求める意見書 ……	16P
一般質問(外間 剛 議員・大田 正樹 議員) ……	8P	4月28日を祝う式典の開催に関する意見書 ……	16P
一般質問(當銘 保之 議員・照屋 真勝 議員) ……	9P	編集後記 ……	16P
一般質問(瀬長美佐雄 議員・仲田 政美 議員) ……	10P		
一般質問(照屋つぎ子 議員・赤嶺 吉信 議員) ……	11P		
一般質問(大城 吉徳 議員・亀谷 守之 議員) ……	12P		

詳しい内容についてはホームページをご覧ください。

発行 / 沖縄県豊見城市議会  
議長 屋良国弘

編集 / 議会だより調査特別委員会  
委員長 照屋つぎ子

〒901-0223 豊見城市字翁長 854 番地1  
電話(098)850-0025 FAX(098)850-6444

ホームページ : <http://WWW.city.tomigusuku.okinawa.jp/gikai/>  
Eメールアドレス : [gikai@city.tomigusuku.okinawa.jp](mailto:gikai@city.tomigusuku.okinawa.jp)

議案第28号	豊見城市附属機関の設置に関する条例の一部改正について	即決	原案可決
議案第29号	豊見城市公園条例の一部改正について	即決	原案可決
議案第30号	豊見城市道路構造条例の制定について	即決	原案可決
議案第31号	豊見城市道路標識の寸法等に関する条例の制定について	即決	原案可決
議案第32号	豊見城市改良住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について	即決	原案可決
議案第34号	豊見城市一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の一部改正について	即決	原案可決

議案番号	《その他議案》件名	経過	結果
議案第33号	沖縄県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	即決	可決
議案第35号	沖縄県介護保険広域連合規約の変更について	即決	可決
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	即決	適任
同意案第1号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	即決	同意
同意案第2号	教育委員会委員の任命について	即決	同意

議案番号	《報告》件名	結果
報告第3号	専決処分の報告について（車両事故に対する損害賠償の額の決定及び和解について）	報告

議案番号	《請願・陳情》件名	経過	結果
平成23年陳情第10号	保険料(税)の値上げに直結する国保「単位化」に反対する意見書採択を求める陳情書	教育民生委員会付託	継続審査
平成23年陳情第33号	八重山地区教科書問題解決に向けての要請	教育民生委員会付託	審議未了
平成24年陳情第4号	「公契約法及び公契約条例の制定を求める会長声明」について	総務財政委員会付託	継続審査
平成24年陳情第11号	保栄茂非農用地区予定道路の市道認定陳情書	経済建設委員会付託	継続審査
平成24年陳情第13号	「議案、意見書、請願、陳情」に対する議員個々の賛否記録公表実施への陳情	総務財政委員会付託	継続審査
陳情第1号	無料・低額診療事業対象患者の院外処方に対して薬代全額助成を求める陳情	教育民生委員会付託	継続審査
陳情第2号	消費税率引き上げの中止を求める陳情書	総務財政委員会付託	継続審査
陳情第3号	豊見城市道沿いの街路灯設置について（要請）	経済建設委員会付託	採択
陳情第4号	「年金2.5%の削減中止を求める意見書」採択に関する陳情	教育民生委員会付託	継続審査

議案番号	《意見書・決議》件名	経過	結果
意見書案第1号	名護市辺野古沖の埋め立て申請に関する意見書	即決	原案可決
意見書案第2号	TPP交渉参加に対する抗議と撤回を求める意見書	即決	原案可決
意見書案第3号	4月28日を祝う式典の開催に関する意見書	即決	原案可決

平成25年第2回豊見城市議会定例会（3月議会）審議結果

議案番号	《予算案》件名	経過	結果
議案第2号	平成25年度豊見城市一般会計予算	総務財政委員会付託	原案可決
議案第3号	平成25年度豊見城市国民健康保険特別会計予算	教育民生委員会付託	原案可決
議案第4号	平成25年度豊見城市後期高齢者医療特別会計予算	教育民生委員会付託	原案可決
議案第5号	平成25年度豊見城市下水道事業特別会計予算	経済建設委員会付託	原案可決
議案第6号	平成25年度豊見城市育英会特別会計予算	教育民生委員会付託	原案可決
議案第7号	平成25年度豊見城市農業集落排水事業特別会計予算	経済建設委員会付託	原案可決
議案第8号	平成25年度豊見城市土地区画整理事業特別会計予算	経済建設委員会付託	原案可決
議案第9号	平成25年度豊見城市水道事業会計予算	経済建設委員会付託	原案可決
議案第10号	平成24年度豊見城市一般会計補正予算（第7号）	総務財政委員会付託	原案可決
議案第11号	平成24年度豊見城市国民健康保険特別会計補正予算（第4号）	教育民生委員会付託	原案可決
議案第12号	平成24年度豊見城市後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）	即決	原案可決
議案第13号	平成24年度豊見城市下水道事業特別会計補正予算（第3号）	経済建設委員会付託	原案可決
議案第14号	平成24年度豊見城市育英会特別会計補正予算（第1号）	即決	原案可決
議案第15号	平成24年度豊見城市土地区画整理事業特別会計補正予算（第2号）	即決	原案可決
議案第16号	平成24年度豊見城市水道事業会計補正予算（第3号）	経済建設委員会付託	原案可決

議案番号	《条例案》件名	経過	結果
議案第17号	豊見城市組織改革に伴う関係条例の整備に関する条例について	即決	原案可決
議案第18号	常勤特別職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正について	即決	原案可決
議案第19号	教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正について	即決	原案可決
議案第20号	豊見城市職員定数条例の一部改正について	即決	原案可決
議案第21号	豊見城市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の制定について	総務財政委員会付託	原案可決
議案第22号	豊見城市観光プラザていぐま館の設置及び管理に関する条例の制定について	総務財政委員会付託	原案可決
議案第23号	豊見城市空の駅瀬長島物産センターの設置及び管理に関する条例の廃止について	即決	原案可決
議案第24号	豊見城市子ども医療費助成に関する条例の一部改正について	即決	原案可決
議案第25号	豊見城市新型インフルエンザ等対策本部設置条例の制定について	即決	原案可決
議案第26号	豊見城市地域活動支援センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	即決	原案可決
議案第27号	豊見城市重度心身障害者（児）医療費助成に関する条例の一部改正について	即決	原案可決

議案番号	案 件 等	内 容 等
議案第26号	豊見城市地域活動支援センターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	地域社会における共生の実現に向けて新たな障害福祉施策を講ずるための関係法律の整備に関する法律の施行にともない、所要の改正を行うものです。
議案第27号	豊見城市重度心身障害者(児)医療費助成に関する条例の一部改正について	
議案第28号	豊見城市附属機関の設置に関する条例の一部改正について	「豊見城市地域包括ケア推進協議会」及び「豊見城市高齢者等虐待防止ネットワーク協議会」を附属機関として設置するため、所要の改正を行うものです。
議案第29号	豊見城市公園条例の一部改正について	「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」の制定にともない、所要の改正を行うものです。
議案第30号	豊見城市道路構造条例の制定について	「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」の制定にともない、条例を制定するものです。
議案第31号	豊見城市道路標識の寸法等に関する条例の制定について	「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」の制定にともない、条例を制定するものです。
議案第32号	豊見城市改良住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について	「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律」の制定にともない、所要の改正を行うものです。
議案第33号	沖縄県後期高齢者医療広域連合規約の変更について	住民基本台帳法の改正及び外国人登録法の廃止等にともない、「沖縄県後期高齢者医療広域連合規約」を変更する必要があるため、地方自治法第291条の3第3項の規定により関係団体と協議するに当たり、同法第291条の11の規定に基づき議会の議決を求めるものです。
議案第34号	豊見城市一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の一部改正について	人事院及び沖縄県人事委員会の給与勧告並びに他市町村の給与決定状況等を考慮して、本市の一般職員の給与を改正するものです。
議案第35号	沖縄県介護保険広域連合規約の変更について	地域社会における共生の実現に向けて新たな障害福祉施策を講ずるための関係法律の整備に関する法律の施行にともない、「沖縄県介護保険広域連合規約」を変更する必要があるため、地方自治法第291条の3第1項の規定により関係団体と協議するに当たり、同法第291条の11の規定に基づき議会の議決を求めるものです。

平成25年 第2回豊見城市議会定例会について (審議事項)

議案番号	案 件 等	内 容 等
議案第2号	平成25年度豊見城市一般会計予算	予算総額を歳入歳出それぞれ24,509,000千円とする提案となっています。
議案第3号	平成25年度豊見城市国民健康保険特別会計予算	予算総額を歳入歳出それぞれ7,315,167千円とする提案となっています。
議案第4号	平成25年度豊見城市後期高齢者医療特別会計予算	予算総額を歳入歳出それぞれ313,092千円とする提案となっています。
議案第5号	平成25年度豊見城市下水道事業特別会計予算	予算総額を歳入歳出それぞれ932,082千円とする提案となっています。
議案第6号	平成25年度豊見城市育英会特別会計予算	予算総額を歳入歳出それぞれ11,848千円とする提案となっています。
議案第7号	平成25年度豊見城市農業集落排水事業特別会計予算	予算総額を歳入歳出それぞれ18,854千円とする提案となっています。
議案第8号	平成25年度豊見城市土地区画整理事業特別会計予算	予算総額を歳入歳出それぞれ308,311千円とする提案となっています。
議案第9号	平成25年度豊見城市水道事業会計予算	年間総給水量を6,406千立方メートルとし、主な建設事業としては、嘉数増圧ポンプ設置等整備を予定しており、その予算規模は1,578,983千円とする提案となっています。
議案第10号	平成24年度豊見城市一般会計補正予算(第7号)	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1,249,770千円を追加し、予算総額をそれぞれ20,910,296千円とするともに、繰越明許費並びに債務負担行為及び地方債の補正を行う提案となっています。
議案第11号	平成24年度豊見城市国民健康保険特別会計補正予算(第4号)	歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ72,452千円を減額し、予算総額をそれぞれ7,072,850千円とする補正を行う提案となっています。
議案第12号	平成24年度豊見城市後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ13,721千円を追加し、予算総額をそれぞれ304,584千円とする補正を行う提案となっています。
議案第13号	平成24年度豊見城市下水道事業特別会計補正予算(第3号)	歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ82,312千円を追加し、予算総額をそれぞれ1,218,920千円とするともに、繰越明許費及び地方債の補正を行う提案となっています。
議案第14号	平成24年度豊見城市育英会特別会計補正予算(第1号)	歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ300千円を減額し、予算総額をそれぞれ10,139千円とする補正を行う提案となっています。
議案第15号	平成24年度豊見城市土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)	歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ71,631千円を減額し、予算総額をそれぞれ283,028千円とする補正を行う提案となっています。
議案第16号	平成24年度豊見城市水道事業会計補正予算(第3号)	配水地の耐震補強工事にともなう補正等を行う提案となっています。
議案第17号	豊見城市組織改革に伴う関係条例の整備に関する条例について	平成25年度行政組織について、組織改革検討委員会において検討した結果にともない、関係条例を整備するための提案です。
議案第18号	常勤特別職員の給与及び旅費に関する条例の一部改正について	本市の厳しい財政状況を勘案し、常勤特別職員及び教育長の給料月額等について減額措置を行うため、所要の改正を行うものです。
議案第19号	教育長の給与、勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部改正について	
議案第20号	豊見城市職員定数条例の一部改正について	増大する消防需要に対応するため、消防職員の定数を3人増やし、53人とする提案です。
議案第21号	豊見城市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の制定について	一定期間内に限り、一定の専門性及び業務量の増加が見込まれる業務について、任期を定めて職員を採用し業務の効率化を図るため、条例を制定するものです。
議案第22号	豊見城市観光プラザでいくま館の設置及び管理に関する条例の制定について	豊見城市観光プラザでいくま館を開所するに当たり、その設置及び管理に関する規定の整備をする必要があるため、条例を制定するものです。
議案第23号	豊見城市空の駅瀬長島物産センターの設置及び管理に関する条例の廃止について	豊見城市空の駅瀬長島物産センターを普通財産として取り扱い、活用を図るため、条例を廃止するものです。
議案第24号	豊見城市子ども医療費助成に関する条例の一部改正について	母子健税法の一部が改正され、未熟児養育医療の事務について県から市に移譲されたことにともない、所要の改正を行うものです。
議案第25号	豊見城市新型インフルエンザ等対策本部設置条例の制定について	新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づき、市町村に対し対策本部の設置が義務づけられたため、条例を制定するものです。

一般質問 土地利用計画見直しで不発弾早期処理を



儀間盛昭 議員

いつやる、今でしょ!! 分離校開校に「不発弾対策」を

全て解決すべきと求めてきたがどう対応しているか。不発弾対策は、問題の場所に保育所、児童館、老人福祉施設等公的施設建設を計画し取り組むべき、それが不発弾解決を早めることになるかどうか。

経済建設部長 不発弾対策の求められている場所は旧河川敷景管理地です。都市計画で公園や緑地と決定しているものでそれ以外に使用できない。不発弾対策は

国の責任で対応してもらう。その後市が整備。不発弾のあるとされる場所と学校敷地の距離はどうか、開校前処理の見直しはどうか。地下数十メートルまで触れる施設を市が計画する事が解決を早める事になる。

経済建設部長 学校との距離は約50メートルです。平成27年4月開校で今のところ不明。

経済建設部長 年3千万円が計上された。温泉が健康づくりに利用できれば、週何回でも利用高めるべき、賃料を原資に「市民割引」を実施せよ。

総務部長 公費を持ち出している温泉利用者への優遇措置は今のところ考えていない。収入は一般財源として広く活用していく。

経済建設部長 体育館の収容人数、与根から入る車の通行確保しているか。体育館の席数2千108席、仮設は可能です。与根からの入口については、市道216号線の計画を予定、その中で具体的提示する。

その他の質問 市産業まつり開催を。リフォーム事業創設を。与根に鮮魚直売所を。排水路にふた設置を。



不発弾危険すぎます 全て撤去を



歴史ある長嶺城跡を整備し有効利用実現を!

跡の有効活用が図られ公園等の機能をあわせ持つ施設等に整備が行われるのであれば、防災機能向上として広域的な一時避難場所や津波避難施設等の避難所として検討する。

【問】ある長嶺城跡を整備し史跡スポットとして魅えらせることについて。
【答】文化課長 文化財の説明板設置につきましては一括交付金を



与那覇清雄 議員

東部地区活性化策の多目的公園整備について

活用して20程度程度の説明板を設置する計画です。事業進捗は年度内での設置完了は難しいことから繰越明許費の手続を行い完成に向けて取り組みたい。初回は長嶺グスク、保栄茂グスク、瀬長島、嘉数パンタ、高安ガンヤを予定します。

【問】東部地区活性化策の中で多目的公園整備について。
【答】都市計画課長 東部地区を含む新たな公園整備を事業化する

【問】東部地区活性化策の中で多目的公園整備について。
【答】都市計画課長 東部地区を含む新たな公園整備を事業化する



平成27年度の完了に向け、整備が進む豊崎総合公園

【問】学力向上推進指定制校の指定について、その取り組み状況を伺います。
【答】学校教育 豊崎総合公園の改善を図っていく



宜保安孝 議員

学力向上対策! いつやるか? 今でしょ!!

【問】石垣市の議員と黒板導入の実例を聞き、私達、大晴会から市長に対して、石垣市の宮良小学校が平成23年度に総務

省の補助事業で全学年に電子黒板を導入して、学力向上の研究成果が出ている事を報告した経緯がありました。その際に、豊見城市の平成25年度の計画を聞きますと、各階に1台、計5千万円の予算だと話しておりました。そこで私達が全教室に導入すべきとお願いしたところ、早速に対応して頂き感謝しております。そこで導入計画について伺います。

【問】黒板に置きましては、一括交付金を活用して、7小学校の全学級(165学級)及び3中学校の全学級(64学級)に整備する予定で、2億4千640万円、デジタル教科書につきましては、理科教育設備整備

【問】黒板に置きましては、一括交付金を活用して、7小学校の全学級(165学級)及び3中学校の全学級(64学級)に整備する予定で、2億4千640万円、デジタル教科書につきましては、理科教育設備整備



学力向上を目指して力強くサポート

【問】黒板に置きましては、一括交付金を活用して、7小学校の全学級(165学級)及び3中学校の全学級(64学級)に整備する予定で、2億4千640万円、デジタル教科書につきましては、理科教育設備整備



金城吉夫 議員

市花ブーゲンビリアは鉢植えにして普及を図ろう

【問】鉢植え栽培に開して管理講習会を開催する考えはありますか。
【答】企画部長 この前の瀬長島観光拠点整備事業の委員会の中で、

【問】鉢植え栽培に開して管理講習会を開催する考えはありますか。
【答】企画部長 この前の瀬長島観光拠点整備事業の委員会の中で、



市花ブーゲンビリアは鉢植えで広く普及したいものです。

【問】鉢植え栽培に開して管理講習会を開催する考えはありますか。
【答】企画部長 この前の瀬長島観光拠点整備事業の委員会の中で、

【問】鉢植え栽培に開して管理講習会を開催する考えはありますか。
【答】企画部長 この前の瀬長島観光拠点整備事業の委員会の中で、

# 待機児童解消取り組みについて



外間剛 議員

**問** 待機児童について①行政としての対策について伺う。②保育現場からどのような声が上がっているか伺う。③入園できなかつた児童の保護者に対してどのような対応、説明責任を果たしているか伺う。

**答** ①待機児童解消の取り組みは、安心こども基金を活用した認可園の増設、定員見直し、弾力化により受け入れ増を図ってきた。平成25年度末には既存認可園の3園が増設によりそれぞれ30名の定員増を図るとともに貸借物件による保育園整備も行う予定で、次年度以降は新しい認可園設置も図りながら受け入れ増を図る。②平成23年3月に法人立園長会より要請書が出ており、解決策として、弾力化運用・定員増・分園促進・1法人



心身豊かに育てる環境

2施設制度・市独自の保育士人材の育成策・定員増に伴う単価調整助成金について6点の要請があった。③窓口対応、電話対応により市全体の入所状況、希望園の状況、入所できなかった理由を説明し、入所辞退者がいた場合の繰り上げ案内、希望があれば認可外保育園の情報提供を保護者に行っている。

**問** 待機児童解消に向けての市長の考えを伺う。

**答** 市長が述べた新園設置に向けては、既存園の第2園設置も含め幅広く検討する予定となっている。

# 本市発注の公共工事は市内業者を優先に!



大田正樹 議員

**問** 指名入札の制度について

**答** 落札後の企業は、されるのか、されないのか、市のルールを詳しく伺う。

**問** 管財検査課長

**答** 市発注公共工事の指名については、本市の競争入札参加資格者名簿に登録された者の中から市内業者を優先に指名委員会にて選定している。お尋ねの手持ち工事を有する者の取り扱いについては、現在工事の履行及び品質の確保はもとより、市内業者の受注機会均等を図る観点から、原則として一定の進捗に達するまで選定しないとす。ただし画的に排除するのではなく、当該業者の規模や施工能力、あるいは該当する手持ち工事及び当該発注予定工事の内容や難易度並びに工事費など、多面的に案件に応じてその都度、指名委員会において判断しています。

**問** 産業を育てる事業

**答** は、本市の雇用が生まれ発展につながる。指名に関して誤解を与えることのないようにしっかりと取り組んでいきたい。

**問** 企画部参事

**答** 民が集い、にぎわいのある市を創る求心性のある市の中心地、市の顔を目指していこうと現在3案に絞り込み作業をしている。なお決定する時期につきましては、現役所の老朽化状況、財政状況を勘案しながら、決定する事になります。明確な時期は決まっておりません。その他の質問

**問** 街地活性化計画について

**答** 中心市街地活性化計画について伺う。



上田小分離新設校の造成工事が始まる...

**問** 管財検査課長

**答** 今後とも本市発注工事に関しては、工事の履行と品質を確保しながら市内業者を優先し、なおかつ受注機会の均等を図っていきたく考えを伺います。

# TPP交渉参加反対を断固貫徹しよう



當銘保之 議員

**問** TPP環太平洋経済連携協定の交渉参加について、賛否両論渦巻いているようであるが、政府は交渉参加にかじを切ると見受けられます。TPP参加によって、国内

**答** 是勿論、県内農畜産物を始め、あらゆるものに壊滅的な被害を与え、大変深刻な状況も惹起される。市長は、TPP交渉参加について、可とするか、否とすべきか見解を伺う。

**問** 消費増税の可否について

**答** 消費増税の可否については、十分な業品目については、十分な政府の説明が表示され、地域の不安が拭ききれない限り、参加はすべきではないと考えております。



TPP交渉参加で壊滅的被害が予想されるさとうきび作

**問** 消費増税の可否について

**答** 消費増税の可否については、十分な業品目については、十分な政府の説明が表示され、地域の不安が拭ききれない限り、参加はすべきではないと考えております。

# 広告宣伝費をかけない特産品の売り込みはできる



照屋貞勝 議員

**問** 台湾新竹市との交流開始

**答** 当面どういう事をやろうかと考えているか。

**問** 情報共有

**答** 市長 まず観光交流を先に実現したい。新竹市のホームページでは豊見城市、沖繩の情報発信、豊見城市のホームページでは新竹市の情報、特に観光情報を発信することでお互いを知り相乗効果があるのではなか、前向きに取り組む

**問** ホームページでの情報交換

**答** ホームページでの情報交換は良い考えだと思ふ。今回新竹市のパーティーに参加して、私もお盆に一口飲みを準備して各テーブルを回って忠告を売り込みました。大いに飲んでくれました。このように新竹市のイベントに色々な企業を呼びかけ、参加することによって豊見城市の特産品の売り込みができると思ふ。市長名で企業に新竹市訪問を



台湾のテレビ局のインタビューを受ける宜保市長と通訳の琉球華僑総会会長

**問** 新市のイベント参加

**答** 新市のイベント参加

**問** 農林水産課長

**答** 農林水産課長

**問** 岩礁の除去

**答** 岩礁の除去

**問** 岩礁の除去

**答** 岩礁の除去



安全と駐車スペース確保を

法第2条第3項第9号に基づき、県内6カ所の病院、診療所、施設、対象者はホーシス、住居、世帯収入が生活保護基準額の130%以下、生活困難者が対象。薬代が対象外となつているが、本市国保加入

問 「無料・低額診療」は、県内で沖縄医療生協の系列病院だけが実施している状況。病院のみに適用。薬による治療が継続できず困っている状況があります。豊見城市民も活用し大変喜



照屋つぎ子 議員

無料・低額診療の薬代への適用と市の助成を

問 「無料・低額診療」は、県内で沖縄医療生協の系列病院だけが実施している状況。病院のみに適用。薬による治療が継続できず困っている状況があります。豊見城市民も活用し大変喜

答 国保年金課長

問 市道28号線入口の安全対策を

問 市道28号線入口の安全対策を



257号線沿いの不法投棄

問 防風林地区の整備について

答 農林水産課長

西海岸活性化構想に関する対策や課題について



赤嶺吉信 議員

問 防災について、平成24年6月議会において、一括交付金の活用を検討してまいりたいと

問 防災について、平成24年6月議会において、一括交付金の活用を検討してまいりたいと

答 総務課長

問 西海岸活性化について、瀬長、与根、

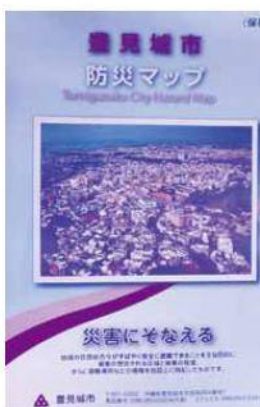
答 企画部参事監

問 企画部参事監

答 農林水産課長

問 防風林地区の整備について

答 農林水産課長



防災マップ活用で備えを

問 沖縄県津波被害想定検討結果公表を受けた対応方について



瀬長美佐雄 議員

津波遡上高約11m 防災、減災対策の強化を

問 津波遡上高が10mを超えており、海抜10m地域の防災マップの完成時期と活用

問 全国的に教育現場におけるいじめ問題が後を絶ちません

問 学校教育部長

問 消防長

問 男女共同参画社会

問 男女共同参画社会

答 総務課長

問 全国的に教育現場におけるいじめ問題が後を絶ちません

問 学校教育部長

問 消防長

問 男女共同参画社会

問 男女共同参画社会

問 豊見城ニュータウン及び根差部児童公園の遊具整備を求め

問 経済建設部長

問 男女共同参画社会

問 男女共同参画社会

問 男女共同参画社会

### 食物アレルギー対応策について



大城古徳 議員

食物アレルギーについて

**問** 本市の保育園、幼稚園、小中学校、それぞれ除去食を利用している子供達は何か伺います。

**答** 児童家庭課 公立保育所2園で136名中3名、法人立認可

**問** 今後全教職員が情報共有し、対応できるように研修会を行なっていただきたいが見解を伺います。

**答** 児童家庭課 食物アレルギーの理解、自己注射薬エビペン対応の習得を目的として昨年12月にNPO法人「アレルギーを考える母の会」が研修会を開催しています。これには各園から一人ずつ参加してい

園14園で1千867名中74名となっています。学校教育部長 本市において除去食で対応している児童生徒はおりませんが、学校給食において、配慮を必要とする幼児、児童生徒は幼稚園が1名、小学校89名、中学校31名となっております。

**問** 今後より多くの教職員に理解を求めるための研修は必要であるかと思えます。

**答** 一括交付金を活用しての市いいきき野産生産支援事業の平成25年度の事業実施においては、農家の皆さんの要望にこたえ、JAと契約

るそうです。今後も積極的に参加するよう呼びかけていきたいと思っています。

学校教育部長 今後より多くの教職員に理解を求めるための研修は必要であるかと思えます。

**問** 一括交付金を活用しての市いいきき野産生産支援事業の平成25年度の事業実施においては、農家の皆さんの要望にこたえ、JAと契約

農業振興策について

### 一括交付金について



亀谷守之 議員

**問** 平成24年度は30事業が採択されているが、事業の成果と評価について伺う。

**答** 企画調整課長 沖縄の振興に資する

していない農家に対して対象を拡大したと聞いております。実施内容について伺います。

**答** 経済建設部長 市内の生産農家へ広く周知し、事業要望をJA及び農林水産課で受け付けております。平成25年度の事業として、農家が19農家、面積は、3万2千平方メートル、総事業費で1億6千万を予定しています。

の基本的な考えを踏まえ、観光振興、安心安全なまちづくり、農業活性化、次世代育成支援及び人材育成並びに文化のまちづくり等の分野で30事業を取りまとめている。これまで諸条件等により進捗しなかった課題等について当該交付金を活用し、本市の振興と発展に向けた新たな一歩になるものと

評価している。

**問** 平成25年度事業の中で、他市町村にはない当市独自の事業と市長の施策として取り入れた事業について伺う。

**答** 企画調整課長 瀬長島観光拠点施設整備事業、いいきき野産生産支援事業、豊見城産マンゴー販売促進事業などは他市町村にはない独自の地域資源を生かした事業であると認識している。また、本市では多様な能力を発揮する人材を育成するため、市長の施政方針にもある、小学校の全



市長の施策として小・中学校の全教室に電子黒板を整備

学級に電子黒板を整備する電子黒板整備事業を実施することになっている。

**問** 開催した成果と評価について伺う。

**答** 市長 今年度は、女性団体連絡協議会との市長と語る会や市内事業者団体と建設的な意見交換を行った。また、各自治体の合同生年祝いや敬老会、その他多くの行事に参加し、地域の率直な声を賜る機会を得ることができた。私の目指す行政懇談会は更に多くの市民の意見を拝聴する場を作ることであるので、平成25年度もぜひ開催したいと考えている。

その他の質問 ・景観計画策定他3件。

### 翁長自治会幼稚園への補助事業について



赤嶺勝正 議員

**問** 今後の予定として1月中に入札を行い、3月末までには事業を完了したいとのことでしたが、その後の進捗状況について伺います。

**答** 児童家庭課 特別事業の指導監督基準

達成事業を活用して、翁長自治会幼稚園施設修繕等工事を行っています。この工事ではクレーラーの設置、門扉の取りかえ、防護柵の設置、シャワー室の設置、入陽対策用のひさし設置などを行います。事業の進捗状況としては、3月25日までの工事期間となっています。今、現場と調整しながら工期内に工事が終われるよう、幼児園長と連携して進めている所です。

**問** 道路の実施設計業務を発注する予定である。

**答** 経済建設部長 市道22号線については一括交付金事業で整備する予定であると聞いています。今後の事業化採択の状況と市の考え方について伺います。

以上の同意があり1月末に沖縄県に報告を行いました。事業採択に向けて沖縄県とのヒヤリングもほぼ終了していることから、平成25年度事業採択の結果待ちです。また現在のところ内定との通知を口頭では受けておりますので、これまで同様、地域の協力を得ながら、なお一層努力していく考えです。

### 市木クルチを植えて100年後に三線を造れるように



佐事安夫 議員

**問** 市木は「リュウキュウコクタン」通称クルチと呼ばれていますが。制定は昭和56年、この間市道の街路樹として植栽されてきました。クルチは成長が遅く、芯が

で三線の竿に重宝され、最高級の三線として造られています。「島唄」歌手の宮沢和史が提唱し、読谷村で始まっている「くるちの杜100プロジェクト」でクルチを植えて100年後に三線がつくれるように」と全県に呼びかけています。市木の苗木を市民に配布し、普及する。市道街路樹に植栽されている

以上を踏まえ、観光振興、安心安全なまちづくり、農業活性化、次世代育成支援及び人材育成並びに文化のまちづくり等の分野で30事業を取りまとめている。これまで諸条件等により進捗しなかった課題等について当該交付金を活用し、本市の振興と発展に向けた新たな一歩になるものと

評価している。

の市長と語る会や市内事業者団体と建設的な意見交換を行った。また、各自治体の合同生年祝いや敬老会、その他多くの行事に参加し、地域の率直な声を賜る機会を得ることができた。私の目指す行政懇談会は更に多くの市民の意見を拝聴する場を作ることであるので、平成25年度もぜひ開催したいと考えている。



市道257号と市道22号 決定か？

**問** 市道257号線の進捗状況について伺います。

**答** 経済建設部長 市道257号線は、平成24年度に新規事業として採択され、平成24年度は橋梁部分の実施設計を行い、平成25年度は橋梁下部工事と内陸部

道路行政について

以上を踏まえ、観光振興、安心安全なまちづくり、農業活性化、次世代育成支援及び人材育成並びに文化のまちづくり等の分野で30事業を取りまとめている。これまで諸条件等により進捗しなかった課題等について当該交付金を活用し、本市の振興と発展に向けた新たな一歩になるものと

評価している。

の市長と語る会や市内事業者団体と建設的な意見交換を行った。また、各自治体の合同生年祝いや敬老会、その他多くの行事に参加し、地域の率直な声を賜る機会を得ることができた。私の目指す行政懇談会は更に多くの市民の意見を拝聴する場を作ることであるので、平成25年度もぜひ開催したいと考えている。

の市長と語る会や市内事業者団体と建設的な意見交換を行った。また、各自治体の合同生年祝いや敬老会、その他多くの行事に参加し、地域の率直な声を賜る機会を得ることができた。私の目指す行政懇談会は更に多くの市民の意見を拝聴する場を作ることであるので、平成25年度もぜひ開催したいと考えている。



市木のリュウキュウコクタンを植えよう

以上の同意があり1月末に沖縄県に報告を行いました。事業採択に向けて沖縄県とのヒヤリングもほぼ終了していることから、平成25年度事業採択の結果待ちです。また現在のところ内定との通知を口頭では受けておりますので、これまで同様、地域の協力を得ながら、なお一層努力していく考えです。

以上の同意があり1月末に沖縄県に報告を行いました。事業採択に向けて沖縄県とのヒヤリングもほぼ終了していることから、平成25年度事業採択の結果待ちです。また現在のところ内定との通知を口頭では受けておりますので、これまで同様、地域の協力を得ながら、なお一層努力していく考えです。

以上の同意があり1月末に沖縄県に報告を行いました。事業採択に向けて沖縄県とのヒヤリングもほぼ終了していることから、平成25年度事業採択の結果待ちです。また現在のところ内定との通知を口頭では受けておりますので、これまで同様、地域の協力を得ながら、なお一層努力していく考えです。

以上の同意があり1月末に沖縄県に報告を行いました。事業採択に向けて沖縄県とのヒヤリングもほぼ終了していることから、平成25年度事業採択の結果待ちです。また現在のところ内定との通知を口頭では受けておりますので、これまで同様、地域の協力を得ながら、なお一層努力していく考えです。

以上の同意があり1月末に沖縄県に報告を行いました。事業採択に向けて沖縄県とのヒヤリングもほぼ終了していることから、平成25年度事業採択の結果待ちです。また現在のところ内定との通知を口頭では受けておりますので、これまで同様、地域の協力を得ながら、なお一層努力していく考えです。

以上の同意があり1月末に沖縄県に報告を行いました。事業採択に向けて沖縄県とのヒヤリングもほぼ終了していることから、平成25年度事業採択の結果待ちです。また現在のところ内定との通知を口頭では受けておりますので、これまで同様、地域の協力を得ながら、なお一層努力していく考えです。

以上の同意があり1月末に沖縄県に報告を行いました。事業採択に向けて沖縄県とのヒヤリングもほぼ終了していることから、平成25年度事業採択の結果待ちです。また現在のところ内定との通知を口頭では受けておりますので、これまで同様、地域の協力を得ながら、なお一層努力していく考えです。

以上の同意があり1月末に沖縄県に報告を行いました。事業採択に向けて沖縄県とのヒヤリングもほぼ終了していることから、平成25年度事業採択の結果待ちです。また現在のところ内定との通知を口頭では受けておりますので、これまで同様、地域の協力を得ながら、なお一層努力していく考えです。

以上の同意があり1月末に沖縄県に報告を行いました。事業採択に向けて沖縄県とのヒヤリングもほぼ終了していることから、平成25年度事業採択の結果待ちです。また現在のところ内定との通知を口頭では受けておりますので、これまで同様、地域の協力を得ながら、なお一層努力していく考えです。

以上の同意があり1月末に沖縄県に報告を行いました。事業採択に向けて沖縄県とのヒヤリングもほぼ終了していることから、平成25年度事業採択の結果待ちです。また現在のところ内定との通知を口頭では受けておりますので、これまで同様、地域の協力を得ながら、なお一層努力していく考えです。

以上の同意があり1月末に沖縄県に報告を行いました。事業採択に向けて沖縄県とのヒヤリングもほぼ終了していることから、平成25年度事業採択の結果待ちです。また現在のところ内定との通知を口頭では受けておりますので、これまで同様、地域の協力を得ながら、なお一層努力していく考えです。

以上の同意があり1月末に沖縄県に報告を行いました。事業採択に向けて沖縄県とのヒヤリングもほぼ終了していることから、平成25年度事業採択の結果待ちです。また現在のところ内定との通知を口頭では受けておりますので、これまで同様、地域の協力を得ながら、なお一層努力していく考えです。

以上の同意があり1月末に沖縄県に報告を行いました。事業採択に向けて沖縄県とのヒヤリングもほぼ終了していることから、平成25年度事業採択の結果待ちです。また現在のところ内定との通知を口頭では受けておりますので、これまで同様、地域の協力を得ながら、なお一層努力していく考えです。

以上の同意があり1月末に沖縄県に報告を行いました。事業採択に向けて沖縄県とのヒヤリングもほぼ終了していることから、平成25年度事業採択の結果待ちです。また現在のところ内定との通知を口頭では受けておりますので、これまで同様、地域の協力を得ながら、なお一層努力していく考えです。



上田小分離新設校完成イメージ図

### 地域に開かれた最高の学校建設を!



新垣亜矢子 議員

**問** 上田小学校舎改築にともなうワークショップについて。

**答** 学校教育部長 平成27年4月分離開校後、速やかに建設工事が行えるよう25年度中に基本設計、26年度実施計

**問** 給食費未納について、子どもの為の予算として児童手当が各世帯現金支給されているが、本来の目的とは別の家計へ回る可能性が多い。給食費や学校での諸経費などを児童手当から支給前に差し引く振替の対応ができるか何う。

**答** 児童家庭課長 保育料、学校給食費を差し引くことは可能。保育料は保護者の申し出がなくても可能。給食費、保育料滞納分、過年度分については保護者の同意があれば差し引くことが可能である。

**問** 27年度工事、28年度完成を目指している。ワークショップは幾つかの設計案が出来た段階で取り組む。

**答** 学校教育部長 座安幼稚園で実施、その検証は途中までの段階ですが、かなしい評価がある。上田幼稚園の分離校と、上田幼稚園母体校改築時に想定したつくりにし、他の園でもスペースが出てくれば実施する方向である。

**問** 幼稚園の土曜日預かり保育は早急な対応が必要だが見解を何う。

**答** 学校教育部長 職員体制の整備など、シミュレーションして考えているが、課題解消にかなりの予算が必要、現時点での実施は厳しい。その他の質問・アレルギー対応の給食提供について。

**問** 待機児童に関する市内すべての幼稚園が2

**問** 国の緊急経済対策で、本市の経済がどのように活性化され、市民の雇用が期待される



山川仁 議員

### 経済対策と雇用について

**問** 国の緊急経済対策で、本市の経済がどのように活性化され、市民の雇用が期待される

**問** 市独自の自転車に自乗車の活用を

**問** 市内外の利用状況、調査して、これから検討していくかと思います。



自転車に乗って交通マナーなどを学ぶ生徒たち (あやべ市民新聞より)

**問** 昭和56年から変わらない、総合陸上競技場の使用料金を引き下げ改定について何う。

**答** 生涯学習部長 他に市内外の利用状況、調査して、これから検討していくかと思います。

**問** 市内外より、さらに利用しやすい総合陸上競技場を目指して

**答** 市長 今後改築、また新設校など、調査結果を踏まえながら、段階的に対応していきたいと考えております。

**問** 長先生方の意見等も聞いた上で判断したい。

**答** 市長 昭和56年から変わらない、総合陸上競技場の使用料金を引き下げ改定について何う。

### 地域環境整備について



赤嶺一富 議員

**問** 平成23年3月の東日本震災は、世界を揺るがす自然災害と原発事故も重なり、今なお被災地の方々の苦悩は続いています。土砂災害防止法は、土砂災害、崩れ、土石流、地すべりが崩れ、土砂災害、

**答** 道路課長 希望ヶ丘自治会集会所の斜面地は、平成23年7月に土地の一部が崩れており、地権者に対し、土地の適正管理を努めるよう依頼文書を送付後、特に崩れる兆候が見られない。



危険すぎる擁壁、豊見城ニュータウン地内

**問** ニュータウンの擁壁の亀裂について何う。

**答** 道路課長 概略委託業務も完了しており、沖繩県の主管課と調整し平成26年度の国庫補助事業の災害防除事業として新規採択要望を行ってまいります。

**問** 市道33号線徳波地区から薄原集落センターの道路について伺う。

**答** 道路課長 沖繩県南部土木事務所が事業主体となって取り組んでいる、当面の間は、日常管理の範囲内で対応を予定しております。

**問** 渡嘉敷地内の市道425号線の道路整備について何う。

**答** 道路課長 東風平豊見城線への取り付け完了を目指して取り組んでまいりました。平成25年8月完成を目指し、供用開始に向け取り組んでまいりたいと考えております。

**問** 年度に排水施設の整備や路面舗装工事が予算化されており、早期完了を目指し取り組んでいきます。

**問** 市道26号線から市道23号線への接続道路について何う。

**答** 道路課長 東風平豊見城線への取り付け完了を目指して取り組んでまいりました。平成25年8月完成を目指し、供用開始に向け取り組んでまいりたいと考えております。

### 増え続ける待機児童数 全国平均約10倍以上!



瀬長宏 議員

**問** ①県に提出していた待機児童の解消に向けた保育計画では、待機児童を何名とシミュレーションし、実態は何名になったのか。②平成23年度と平成24年度の入

**答** 福祉部長 ①豊見城市保育計画は、待機児童は平成23年度は57名、平成24年度は19名、平成25年度はゼロと見込んでました。実際には、平成23年度が90名、平成24年度が112名となっております。平成25年は確定した

**問** 市長は待機児童ゼロを目指すとして、調査結果を踏まえながら、段階的に対応していきたいと考えております。

**答** 市長 平成27年度から子ども、子育て新システムに移行予定



待機児童が異常に増えてます

**問** 教室へのクレーン設置が実施計画から消えた

**答** 教室へのクレーン設置が実施計画から消えた理由についてですが、平成27年度までは実現してまいりましたが、平成25年度の実施計画を見ますと、これが消えてしまっており、次年度以降の予算が全くありません。市長は、最低でも小学校1年生、中学校3年生は在学中にやると公約してまいりました。これはどう予算化するんですか。

**問** ゼロを目指すとして、調査結果を踏まえながら、段階的に対応していきたいと考えております。

**答** 市長 平成27年度から子ども、子育て新システムに移行予定



## 名護市辺野古沖の埋め立て申請に関する意見書 原案可決

安倍政権は、22日、米軍普天間飛行場の名護市辺野古沖への移設に向け、新基地建設の埋め立て申請を県に提出した。私たち沖縄県民は、振興策と基地のリンク論や懐柔策に妥協せず、沖縄の将来を見据える目は失っておらず、米軍基地の負担から脱したいという確固たる県民総意を作り上げてきた。

そして、県民の強い意志をもって、1月28日、「オスプレイ配備撤回、普天間基地の閉鎖・撤去、県内移設断念」を政府に求めて、県内41市町村のすべての首長と議会議長、県議会議員などが署名した「建白書」を、安倍首相ら主要閣僚へ手渡した。

今回の政府の埋め立て申請は、沖縄の民意を無視する許し難い暴挙であり、県民より米国の意志を最優先するもので、断じて容認できるものではない。

沖縄県民がどんなに反対しても、「県内移設」を進めると言う日米政府の強引なやり方は、文字通り民主主義を踏みしるもので、言語道断である。よって、本市議会は、県内移設に固執し、民意を無視して、埋め立て申請などの作業を押し進める政府に対し厳しく抗議し、次のことを強く要請する。

記

1. 県内41市町村の首長、議長らが署名し、県民総意で安倍総理に提出した「建白書」に真摯に応えること。
2. 普天間基地の「県外移設」を断固実現し、早期に閉鎖・撤去する事。
3. オスプレイ配備を撤回すること。
4. 米軍基地の整理縮小と負担軽減を積極的に促進する事。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

平成25年3月28日  
沖縄県豊見城市議会

あて先

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、外務大臣、沖縄及び北方対策担当大臣、沖縄防衛局長

## TPP 交渉参加に対する抗議と撤回を求める意見書 原案可決

3月15日、安部首相は、TPP（環太平洋連携協定）への交渉参加を正式表明した。安部首相は、日米首脳会談で「聖域なき関税撤廃を前提としないことを確認した」という。しかし、首脳会談を踏まえて発表された日米共同声明の冒頭には、「すべての物品が対象になること」としている。さらに、声明の「TPPの輪郭（アウトライン）」に示された「高い水準の協定を達成する」という意味は、関税と非関税障壁の撤廃の原則である。

つまり、これまでの「聖域」とされてきた砂糖、豚肉、牛肉、乳製品、米、小麦、水産物等の農林水産品についても関税撤廃の対象ということである。どう言い繕ってもTPPは、「例外なき関税撤廃」を前提としていることが明白となっている。

TPPは、わが国の農業の分野において、3兆円規模の生産額が減少することが政府試算で明らかになったが、他にも、食の安全、医療、国民皆保険制度、建設産業、簡保、共済分野など、国民生活の基盤が脅かされ、国の経済主権が脅かされる。

沖縄県の試算では、すべての関税が撤廃された場合、基幹作物であるサトウキビ農業・関連産業は壊滅的打撃を受け、農畜水産物の生産減少額は581億円となり、結果、県経済全体の損失が1,422億円にのぼるとい

う。全国一高い失業率のもとで県経済がいつそう厳しさを増すことになり、県民生活に与える悪影響は計り知れない。

本市議会は、平成22年11月10日、「TPP交渉への参加表明に反対する意見書」を全会一致で可決している。本市議会はTPP交渉参加への反対を改めて表明するとともに、交渉参加に対して厳重に抗議し参加の撤回を強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成25年3月28日  
沖縄県豊見城市議会

あて先

内閣総理大臣、財務大臣、外務大臣、農林水産大臣、経済産業大臣、沖縄及び北方対策担当大臣、内閣官房長官

## 4月28日を祝う式典の開催に関する意見書 原案可決

安倍内閣は、12日、サンフランシスコ講和条約が発効した1952年4月28日を記念し、政府主催で「主権回復の日」式典を開催することを決定した。沖縄・奄美・小笠原にとって4月28日は、日本から切り離され、米国の占領支配が継続する事になった。

先の沖縄戦で占領した米軍は、県民を収容所に囲い込み、その間に豊見城の瀬長島をはじめ、県内各地で好き勝手に基地を建設してきた。

そして、1952年4月28日以降は、米軍基地の拡張のために、銃剣とブルドーザーで住民を追い出し、大規模な土地の強制接収により、筆舌に尽くしがたい犠牲と新たな苦悩を背負うこととなった。

沖縄は、戦後27年間も続いた過酷な米軍統治に続いて、1972年の「沖縄の復帰」後も、米軍基地があるが故の耐え難い基地被害と人権蹂躪を強いられ続けている。

さらに、全国の74%も占めている米軍専用基地の存在は、県経済の発展とまちづくりの最大の障害ともなっている。この沖縄の苦難の歴史と耐え

難い現状をつくりだしている要因は、サンフランシスコ講和条約で沖縄を日本から分離し、米軍統治に委ねたことにある。

今日の沖縄の犠牲と苦難につながっている4月28日に「主権回復の日」式典を行うことは、沖縄の県民感情を無視することにほかならない。

よって、本市議会は、4月28日式典開催に強く抗議する。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出する。

平成25年3月28日  
沖縄県豊見城市議会

あて先

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、外務大臣、沖縄及び北方対策担当大臣

### 編集後記

市議会だよりの編集作業が始まった4月下旬、豊見城城址公園では市民主催による「ハーリー由来まつり」が開催されました。

これは字豊見城、字真玉橋、字嘉数、字根差部の4字に古くから伝わるハーリーウガンを復活させた御拝行事です。地域の人々が、これまで守り続けたものを、次の世代に伝える大切な伝統儀式。

また、これに先立ち3月議会中、県立空手武道会館の建設場所が同じ城址公園内に決定しました。

今後、本市は文化を題材にした「まちの魅力」を発信し続ける事でしょう。

我々市議会も、文化スポーツ活動を応援しています。

さて、この市議会だよりが皆様のお手元に届く頃、6月定例議会が始まります。

我がまちの、まちづくりに携わる皆様、この機会に一度議会傍聴をしてみたいかがでしょうか。

大田正樹